

久山町 → 篠栗町ルート

上級者向け長距離コース



Start
古賀橋
 トリアス前 (西鉄バス停)

方面: 博多
 運行: 1時間あたり概ね1本
 (10時~19時台)

久山 (西鉄バス停)

方面: 篠栗
 運行: 1時間あたり概ね1本
 (10時~19時台)

乙宮・乙宮古墳群

Goal
オアシス篠栗

篠栗駅前 (西鉄バス停)

方面: トリアス久山
 運行: 1時間あたり概ね1本
 (10時~19時台)

Goal
JR篠栗駅

方面: 博多
 運行: 1時間あたり概ね5本
 (10時~19時台)

「上級者コース」出発の前に

このコースは、久山町を出発して篠栗町に至るコースです。このウォーキングガイドのなかでも最も長距離です。十分な準備を整えて出発しましょう。

服装: 歩きやすい格好の服を選びましょう。夏には大量の汗をかきます。タオルの準備も怠りなく。

くつ: アスファルトの道路を長く歩きます。靴底が厚い靴を履きましょう。

健康: 夏の時期にアスファルトの道路は高温になります。飲料水を準備し、無理のないペースで歩きましょう。

学習: コース沿いや目的地でバスを利用できます。便数は少ないので、事前に発着時間を調べることも必要です。

時間: 冬は早く日が沈みます。街灯も少ない場所があります。早めの行動を心掛けましょう。



2 トリアス ひさやま元気市



トリアスは日本最大級のオープンモールです。トリアスには、定期的に「ひさやま元気市」の直売所が出店します。久山町内で採れた新鮮で安全な野菜のみを販売しています。露地野菜が主で減農薬による栽培に力を入れています。◆ひさやま元気市 営業日 毎週水・日 営業時間 9:00~13:00

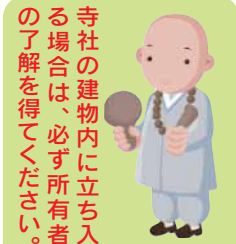
3 猪野川沿いを歩く



トリアスから山田地区に向けて猪野川沿いを歩きます。遠景には久山町を取り巻く雄大な山々を望むとともに、桜並木がゆったりと流れる水面に映る風景を楽しみながら、山田地区まで進みましょう。

山田地区の寺社と仏像めぐり

犬鳴連山の麓に広がる久山町には、かつて首羅山(白山)をはじめ、たくさんの寺院がありました。そこに祀られた仏像のいくつかは、幾多の戦禍や風雪を乗り越えて、また、人々の信仰に守られて、今にその姿を残しています。



寺社の建物内に立ち入る場合は、必ず所有者の了解を得てください。

4 法蓮寺



法蓮寺は浄土真宗本願寺派のお寺です。寺の裏に大友宗麟母の墓と言われる場所があります(非公開)。

6 斎宮(いつきのみや)



斎宮は日本最古の歴史書「日本書紀」にも記載がある神社です。神功皇后が夫である仲哀天皇が香椎宮で亡くなった際に亡骸を斎宮に安置したと書かれています。

5 清谷寺



清谷寺は、禅宗臨済宗のお寺です。博多聖福寺の末寺で享禄2年(1529年)創建と伝えられています。昔は正現寺にあり、寛文10年(1670年)に現在の地に移されました。



十一面観音立像(平安時代)
伝承によると、正現寺に安置されていたものを、同一寺が廃寺になったことから寛文中(一六六~一六七二)に移したものと伝えられています。

釈迦如来座像(高麗時代)
清谷寺の本尊。十四世紀に高麗で作られた。高麗仏が良好な状態で残っているものは少なく、非常に貴重な仏像です。



薬師如来座像(室町時代)
洗練された作風とともに、像底に銘文をもつ仏像です。銘文は「大施主は請和契侃」と読むことができます。



天部形立像(平安時代)
朽損が進んでいますが、平安時代前期の特徴がよく残っています。吉祥天と推察されます。

7 六通寺



浄土宗西派のお寺です。箱崎一光寺の末寺で元龜年間(1570~1573年)に創建されました。明治33年に原山から現在地に移動しています。訪問の際は電話にてご連絡ください。092-976-0549



法然上人立像(寛政四年 一七九二年)
久留米の仏師の宗春作と伝わる立像です。小僧であるけれども精巧に作られた立像は、仏師の技巧の高さをよく表しています。

善導大師立像(寛政四年 一七九二年)
法然上人立像と作風が近い。墨書がなく構造にも相違があるが、同一時期の同一工房の作と考えられます。

阿弥陀如来座像(江戸時代)
この如来像は六通寺の本尊です。江戸期の作であることから、洗練された作風と技法の伺える、正統な寄木造の木像です。円満な中に締りのある表情、穏やかなくらみのある体、凛々しい趣を漂わせています。



誕生仏(石中世/左江戸/近世)
六通寺には二体の古い誕生仏があります。誕生仏はお釈迦様の誕生の姿を現したものです。御釈迦様はお生まれになると、自ら七歩歩み右手で天を指し左手で地を指し「天上天下唯我独尊」の言葉を発せられたと伝わっています。仏像はいずれも銅製でそれほど大きくありません。やわらかな肢体の表現が特徴的です。

足に自信がある人は猪野地区までどうぞ

天照皇大神宮(伊野皇大神宮)は江戸時代黒田藩の庇護を受けて三代藩主の時に現在の場所に伊勢神宮を模して神殿・鳥居などが築造されました。西のお伊勢さんと親しまれ、かつては多くの参拝者で賑わったようです。現在、神威の周りに大きな樹木が生い茂り、昔話に出てきそうな素晴らしい鎮守の杜となっています。



猪野観音堂は糟屋三十三札所中九番札所です。昭和60年に火災で焼失した大観音堂の観音様を西観音堂に合祀し、猪野観音堂と呼ばれています。

猪野地区に伝わる神功皇后伝説

遠見岳は、仲哀9年(201年)2月、神功皇后が三韓出兵の前、戦勝を祈念された時、この山頂から朝鮮半島の方向を見渡して戦略を練られたといわれています。



水取宮跡は神功皇后が三韓出兵の際、皇后を守護した水を掌る神々を祀るために創建されたそうです。

8 再度、猪野川沿いを歩く



法蓮寺から正面の橋をわたり、弧を描きながら流れる猪野川沿いを歩くとのんびりとした気持ちになります。また春には桜、秋にはコスモスの花が咲き、自然豊かな風景を鑑賞できます。猪野川上流は、源氏ホタルの生息地として有名です。

9 久山カントリークラブ



久山町の豊かな自然を活かして設計されたゴルフ場です。福岡都市圏内からアクセスが良いことから、気軽にプレーが楽しめる場所として人気があります。グリーンの美しさとヨーロッパ調のゴルフハウスがシンボルです。

10 若八幡宮



社伝によると若八幡宮は、立花道雪の家臣城戸次郎左衛門 荒津伝兵衛が天正2年(1574年)に東の小山上に神殿を建立しました。昭和の初期までは流鏝馬が行われていました。平成13年には大規模な修復工事を行い、今も地域の人々に愛される八幡宮です。

11 レスポール久山



モダンなデザインの建物で、一際目を惹きます。図書館、会議室、ホールを備えた文化交流施設で、子どもから高齢者まで広く利用されています。ウォーキングの途中で立ち寄ると、素敵なイベントに遭遇するかもしれません。

12 須賀神社の 祇園まつり



祭神は須佐之男神(すさのおのみこと)です。昭和57年に現在の場所に再建されました。毎年7月に盛大な「祇園まつり」が催され、奉納相撲、万度参り、清道まわりなどの行事が行われています。年中無病息災を祈願する伝統行事です。

13 堂園観音堂



由緒はわかりませんが、宮の谷から移されたとの言い伝えがあります。お堂のすぐ横には町内最古の庚申塔があります。

14 龍興寺



龍興寺は禅宗曹洞宗のお寺です。博多明光寺の末寺で天文15年(1546年)の創建と伝えられています。境内には観音堂があります。

虚空蔵菩薩坐像(室町時代)



龍興寺本堂の中央に安置されているご本尊です。やや頬が広い下くれの顔、すんぐりとした体軀から、室町時代の作と推測されます。

久原地区の寺社と仏像めぐり

出典:「久山の仏像」、久山町教育委員会



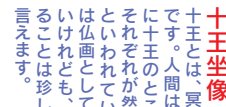
菩薩形坐像(室町時代)
作風から造像は室町時代と思われる。右手先、左腕と持ち物が失われているため、尊名を判断するため、尊名を手がかりがなく、本来の名前は分かりません。椗材で造られた一本造の像です。



達磨座像(江戸時代)
この座像には椅子の裏に造像路があり、明和三年(一七六六年)に、福岡東名嶋町に拠点を置いた大仏師佐田文蔵親慶の作です。造りは椗材を用いた一本木創造(いちぼくわりはぎづくり)であり、目には玉眼を嵌入しています。



寺社の建物内に立ち入る場合は、必ず所有者の了解を得てください。



十王坐像(江戸時代)
十王とは、冥界の裁判官のことです。人間は死後、三回忌まで十王のところで審判を受け、それぞれが然るべき所へ向かうといわれています。通常、十王は仏画として描かれることが多いけれども、彫像であらわされることが珍しく、貴重な存在といえます。

15 椒房庵 久山本店



明治26年創業の総合調味料メーカー「久原本家」を母体とする「椒房庵」。希少な北海道産スケソウダラを使用した明太子をはじめ素材にこだわった各種調味料・食品等を取り揃えています。

久原出土銭

大正8年、堂園観音堂そばの民家の庭より、大甕が掘り出され、中には銭サシ(銭の孔に紐を通したもの)の状態で約9万6千枚の銅銭が入っていました。この銅銭は、現在、九州国立博物館に「久原出土銭」として展示されています。出土した銅銭は、明銭の永楽通宝、洪武通宝が目立ち、北宋の皇宋通宝、元豊通宝も多くみられました。宣徳通宝が最新銭なので、15世紀後半～16世紀中頃に埋められたものと推定できます。

16 新建川沿いを歩く



新建川の河川敷に自然を親しみながら健康増進を図るウォーキングコースとして、緑道が整備されています。春には桜並木に花が咲き、美しい風景を見ることが出来ます。

17 乙宮・乙宮古墳群



養老3年(719年)に火災で焼失し、翌年に再建されたと伝わっています。現在の本殿は、棟札によると明和6年(1769年)に再建されたようです。江戸時代には9月9日に山伏によって大祭が行われていました。本殿背後に古墳群があります。

18 頭光寺



首羅山頭光寺はかつて首羅山にあった最盛期には360もの坊があったと言われていました。元弘・建武期(1330年代)と天正年間(16世紀末)の兵火によって廃寺となりましたが、その後、江戸時代に現在の地に再建されました。ご本尊の阿弥陀如来立像は、首羅山から掘り起こしたものとされ、33年に一度御開帳があります。

19 安楽寺



浄土真宗西本願寺派のお寺です。寺の言い伝えによると、首羅山360坊の1つであったと言われていました。



如来型坐像(室町時代)
この如来像はもともと四体が現存していましたが、一体が盗難にあい、残りの三体が現存しています。針葉樹林を材料とした一本造の像で、漆箔や色彩を施さない質素な表現のなかに、地方の仏像らしい趣が漂っています。現在九州歴史資料館に保管されています。

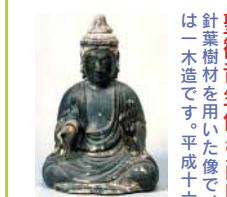


阿弥陀如来立像(中世)
制作年代は不詳だが鎌倉時代の作である可能性は高い。椗材を用いた一本造の造像です。

20 古野観音堂



毎年7月17日に観音様祭りが行われています。



聖観音坐像(室町時代)
針葉樹材を用いた像で、内割はなく、構造は一本造です。平成十六年に修復されて、現在では、かつての金銅色の輝きを取り戻しています。

21 旧明治鉱業専用線 軌道敷跡



高橋池を分けるように遊歩道が通っています。もともとは、旧明治鉱業高田炭坑専用線の軌道敷であり、篠栗駅周辺から久山町を結んでいました。

22 久山温泉「湯の湖」



レイクサイドホテル内には温泉「湯の湖」があります。露天風呂をはじめ多彩な薬効を期待できる温泉を揃えています。
◆入浴時間:10:00～24:00(最終入館23:00)
◆料金:一般900円、小学生600円、3歳～小学生未満400円

23 九州大学農学部 附属演習林



九州大学が所有する、総面積481haの広大な演習林です。演習林庁舎の近傍には、樹木約350種を植栽した面積約30haの資源植物園があり、貴重な植物を観察することができます。演習林への入林に際しては、必ず庁舎にて入林許可証の交付を受けてください。また、平成22年7月には、篠栗町和田区に隣接して篠栗九大の森(蒲田池をめぐる遊歩道)が開設されました。



24 オアシス篠栗



オアシス篠栗では健康増進施設として「光明石人工温泉」「人エラジウム泉」「トレーニングルーム」「電子浴治療機」等がご利用できます。
◆入浴時間:10:00～20:30(受付20:00まで)
◆料金:一般300円(65歳以上または中学生以下の割引あり)

25 JR篠栗駅



JR篠栗線(福北ゆたか線)の駅です。福岡方面には1時間あたり約5本の電車があります。西鉄バスにて「古賀橋トリアス前」バス停の方面には1時間あたり約1本のバスがあります。詳細はホームページ等で時刻を確認してください。